

## 短文作成練習 2

それぞれの語句を用いて、主語・述語が入った短い分を作成しましょう。

### 例

「目の敵」

(意味) 何かにつけてにくく思うこと。また、その相手。

(解答例) ひろし君はなぜかたかし君から目の敵にされている。

① 「手に余る」

意味：自分の力におよばない。

② 「足が棒になる」

意味：つかれてしまつて、足がこわばる。

③ 「目をぬすむ」

意味：人に見られないように、こっそりする。

④ 「以心伝心」

意味：だまつていても、気持ちが伝わること

⑤ 「それとなく」

意味：はつきりしないで、遠回しに。